

## 11, 通州事件(1937年7月29日)

中国の通州(現北京市通州区)において満州事変の過程で作り上げた日本の傀儡政権である**冀東防共自治政府麾下の保安隊**(中国人部隊)が、**日本軍の通州守備隊・通州特務機関及び日本人居留民を襲撃・殺害した事件**

通州守備隊は包囲下に置かれ、通州特務機関は壊滅し、200人以上におよぶ猟奇的な殺害、処刑が中国人部隊により行われました



こうした残虐事件の報道を通じて、日本の世論は「**武力膺懲**」を主張する陸軍の「拡大派」を後押しする結果となりました



# 通州保安隊叛亂の全貌

## 近水樓に彈丸集中 比類なき鬼畜行動

### 我居留民に暴虐の限り



通州保安隊の司令部に於ける兵隊の暴行

通州保安隊の叛亂は、通州の居留民に甚大な被害を及ぼした。居留民は、通州保安隊の司令部に於ける兵隊の暴行に、比類なき鬼畜行動を演じた。居留民は、通州保安隊の司令部に於ける兵隊の暴行に、比類なき鬼畜行動を演じた。居留民は、通州保安隊の司令部に於ける兵隊の暴行に、比類なき鬼畜行動を演じた。

## 痛恨の屍百卅收容

### 杉山陸相、貴族院で説明

杉山陸相は、貴族院で通州事件の経過を説明した。杉山陸相は、通州事件の経過を説明した。杉山陸相は、通州事件の経過を説明した。杉山陸相は、通州事件の経過を説明した。杉山陸相は、通州事件の経過を説明した。



皇軍  
二百

金資金中  
國債買入

油

通州事件報道\_東京日日新聞